

キャンパス名	千葉キャンパス				
授業番号	10687001				
授業名	地域福祉論	形態	講義	単位	2
担当教員	本多 敏明				
開講学期	2025年度 後学期	曜日・時限	金曜2限		
授業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉が「コミュニティ政策」の課題のひとつであることを理解する ・医療や福祉のフィールドとして地域が政策的に注目されている理由を理解する ・地域福祉や地域包括ケアに関わる複数の専門職および公的機関と民間・地域住民のそれぞれの役割を理解する ・「地域」の多様な意味を批判的に理解する ・以上をとおして、受講生ひとり一人が自らの「コミュニティ政策」の視点を形成する 				
授業内容	<p>主に5つの内容を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアをめぐる関連諸制度の理解 ・地域福祉、地域包括ケアの目的や背景の理解 ・住民と専門職の連携（多職種連携含む）のありようの理解 ・現代の医療や福祉にまつわる諸課題（社会的排除、在宅等での看取り等）の理解 ・対人援助の臨床的視点 <p>なお、事前事後学習の一部として、週末に開催される地域での活動への参加を推奨することがある</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉の目的、多様な担い手、公と私の役割を説明できる 2. 地域包括ケアという政策課題の背景、関連諸制度の基礎知識を理解でき、相互に関係づけることができる 3. 地域福祉が「コミュニティ政策」の課題のひとつであることを説明できる 4. 授業で紹介した具体的な地域の取り組み事例のポイントを言語化できる 5. 課題解決のための地域資源に関する幅広い視点をもつことができる <p>以上5点それぞれについて、他者に向けた言語化（小レポート作成）ができる</p>				
ディプロマポリシーとの関連性	<p><コDP2-(1)> コミュニティ政策学の基礎的かつ専門的な知識・技能を体系的に身に付けている。</p>				
授業形態	基本的に講義形式で行うが、アクティブラーニングとして、必要に応じて意見を求める。DVDやビデオ等の映像資料を用いて現実の課題を理解し、そのうえで必要な政策や支援のあり方を考え小レポートの提出を求める。				
事前・事後学習の所要時間	本科目では、各授業回に2時間の事前学習、2時間の事後学習を必要とする。 合計15回の授業で、事前事後学習60時間となる。				
テキスト	特に指定しない。適宜、資料等を配布し、授業内で参考文献等を紹介する。				
評価方法	ほぼ毎回の小レポート（100点）により総合的に評価する				
評価基準	小レポート 100点				
試験・レポート等のフィードバック	授業理解を深めるためにいくつかのレポートを匿名で取り上げ、授業内でコメントをおこなう。				
注意事項及び履修条件	とくになし				

S : 100～90、A : 89～80、B : 79～70、C : 69～60、D : 60未満

第1回	
事前学習	シラバスを読み、授業目的や授業構成、評価方法を理解し、各ポイントを2～3つ箇条書きする（提出不要、第2回以降同様）
授業内容	講義オリエンテーション（講義全体の内容・ポイント、方法、評価方法の確認）、および「2025（40）年問題」と地域包括ケアの概要を理解する。
事後学習	シラバスを再度読み、講義全体の受講スケジュールを立てる。
参考文献	権丈善一（2018）『ちょっと気になる医療と介護 増補版』勁草書房 二木立（2017）『地域包括ケアと福祉改革』勁草書房
第2回	
事前学習	厚生労働省ホームページ内の「地域包括ケアシステム」 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/ の概要を把握しポイントを300字程度にまとめる
授業内容	介護領域から始まった近年の地域包括ケア政策に関する歴史や地域ケア会議等の関連用語を理解する
事後学習	地域包括ケアの概念図と目的をまとめる

参考文献	権丈善一（2018）『ちょっと気になる医療と介護 増補版』勁草書房 二木立（2017）『地域包括ケアと福祉改革』勁草書房
------	---

第3回	
事前学習	介護保険制度の保険者・被保険者等、基礎的概要を300字程度にまとめる
授業内容	地域包括ケア関連諸制度（介護分野、サービス内容）の概要を理解する。
事後学習	介護保険制度の基本的仕組みを図示する。
参考文献	藤井賢一郎監（2017）『介護保険制度とは...（改訂第13版追補版）』東京都社会福祉協議会

第4回	
事前学習	医療保険（保険者の種別）、診療報酬の仕組みの基礎を300字程度にまとめる
授業内容	地域包括ケア関連諸制度（医療分野、診療報酬改定の仕組み）の概要を理解する。
事後学習	医療保険制度の基本的仕組みを図示、診療報酬改定のキーワードの意味をまとめる。
参考文献	島崎謙治（2015）『医療政策を問いなおす』ちくま新書

第5回	
事前学習	配布プリント（参考文献抜粋）を読み、重要ポイントや疑問点に下線や印をつけ、ポイントを100字程度にまとめる。
授業内容	地域包括ケアの諸相1：「寝たきり老人ゼロ運動」など先駆的な取り組みから地域包括ケア前史（医療と介護の連携、看取り）を学ぶ。
事後学習	授業を振り返り、学んだ視点、スキル、社会資源、疑問、感想等をまとめる。
参考文献	矢島嶺（2000）『たかね先生の在宅介護論』雲母書房 矢島嶺（2000）『たかね先生の地域医療論』雲母書房 山口昇（1992）『寝たきり老人ゼロ作戦』家の光協会

第6回	
事前学習	コミュニティ・ソーシャルワークの概要を調べ300字程度にまとめる
授業内容	地域包括ケアの諸相2：コミュニティソーシャルワークと社会的排除
事後学習	授業を振り返り、学んだ視点、スキル、社会資源、疑問、感想等をまとめる。
参考文献	岩間伸之・原田正樹『地域福祉援助をつかむ』有斐閣

第7回	
事前学習	社会的処方（social prescribing）の概要を300字程度にまとめる
授業内容	地域包括ケアの諸相3：社会的処方・リンクワーカーと社会的孤立
事後学習	授業を振り返り、学んだ視点、スキル、社会資源、疑問、感想等をまとめる。
参考文献	西智弘編著『社会的処方』学芸出版社

第8回	
事前学習	在宅ホスピスないし在宅緩和ケアの概要を300字程度にまとめる
授業内容	地域包括ケアの諸相4：在宅ホスピス緩和ケアと高齢単身者の看取り
事後学習	授業を振り返り、学んだ視点、スキル、社会資源、疑問、感想等をまとめる。
参考文献	川越厚（2015）『ひとり、家で穏やかに死ぬ方法』主婦と生活社

第9回	
事前学習	社会福祉法第4条のポイントを300字程度にまとめる
授業内容	地域福祉の歴史の概要、「地域共生社会」に向けてどのような課題がある・予想されているかを理解する
事後学習	授業を振り返り、学んだ視点、スキル、社会資源、疑問、感想等をまとめる。
参考文献	厚生労働省「地域共生社会の実現に向けて」 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000184346.html

第10回	
事前学習	自身の居住地でどのような自治会・町内会や地域活動がおこなわれているか300字程度にまとめる
授業内容	住民による地域活動の意義と、患者がそこから来てそこへ還っていく「地域」のありようを理解する
事後学習	授業を振り返り、学んだ視点、スキル、社会資源、疑問、感想等をまとめる。
参考文献	玉野和志『町内会』ちくま新書

第11回	
事前学習	配布プリント（地域の支え合い活動紹介パンフレット）を読む。
授業内容	主に千葉市等で、地域生活を支える住民主体の助け合い活動の実態を学ぶ。

事後学習	授業の感想や疑問点を、ゲスト講師への感想文（小レポート）としてまとめる。
参考文献	「持続可能なまちづくりの秘訣(幸町1丁目コミュニティ委員会)」 https://www.youtube.com/watch?v=DNiexZ8wncw&t=646s

第12回	
事前学習	配布プリント（参考文献抜粋）を読み、重要ポイントや疑問点に下線や印をつけ、ポイントを100字程度にまとめる。
授業内容	地域福祉、地域包括ケアの舞台となる「地域」ないし「コミュニティ」の多様な意味を理解する。
事後学習	「地域」ないし「コミュニティ」のそれぞれの意味の、特に相互の違いをまとめる。
参考文献	吉原直樹（2011）『コミュニティ・スタディーズ』作品社 淑徳大学コミュニティ政策学部編（2013）『コミュニティ政策のはなし』成文堂

第13回	
事前学習	配布プリント（参考文献抜粋）を読み、重要ポイントや疑問点に下線や印をつけ、ポイントを100字程度にまとめる。
授業内容	まとめと課題レポート。地域包括ケアに必要とされる専門職の視点および住民の視点
事後学習	期末レポート課題をまとめ提出する
参考文献	岩間伸之・原田正樹『地域福祉援助をつかむ』有斐閣

第14回	
事前学習	配布プリント（参考文献抜粋）を読み、重要ポイントや疑問点に下線や印をつけ、ポイントを100字程度にまとめる。
授業内容	現代社会が生み出す排除の問題および包摂のあり方を理解し、地域包括ケアの理念、仕組み、課題、展望を再点検する。
事後学習	現代社会の排除にはどのような問題が含まれるかまとめる。
参考文献	本多敏明『「排除」の構造とコミュニケーション論的「包摂」』風鳴舎

第15回	
事前学習	これまでの講義全体の内容を振り返り要点をまとめる。
授業内容	課題レポートのフィードバックを参考に、新たに調査・取り組むべき点をまとめることで、実践的な取り組みの一步目とする
事後学習	全ての講義をとおして、学んだ視点、スキル、社会資源、疑問、感想等をまとめる。
参考文献	奥田知志・原田正樹編著『伴走型支援』有斐閣 「8分でわかる『希望のまち』」 https://www.youtube.com/watch?v=aLWUnVsLlqI

※この他に試験が実施される場合があります。担当教員の指示に従ってください。

ディプロマポリシー	<p><コDP-2> 【コミュニティ政策学分野における知識・技能・態度】 コミュニティ政策学に関する考え方及び基礎知識・技能を体系的に理解し、地域がもつ課題の解決にあたる意欲、能力を身に付けている。</p> <p><コDP2-(1)> コミュニティ政策学の基礎的かつ専門的な知識・技能を体系的に身に付けている。</p> <p><コDP2-(2)> 講義科目で学んだ専門的な知識とサービラーニング活動を通じて得た実践的な経験を統合し、課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。</p> <p><コDP2-(3)> 地域社会の多様な場において、コミュニティ形成や課題解決に主体的に参画する態度・志向性を持っている。</p>
-----------	--